

**【老いる】施策の柱3 1**

①予算事業名	老人医療事業(後期高齢者医療)	予算科目	3-1-4-20			基本構想上の位置づけ 上段:「島づくり目標」 下段:「施策の柱」	高齢者福祉の充実 高齢者が安心して暮らせる島づくり	
②担当部課名	福祉課	事業実施(予定)年度	H30~H32			基本計画の該当箇所	施策の柱3 1-1	
③事業内容	「高齢者の医療の確保に関する法律」により、75歳以上の高齢者が加入する後期高齢者医療制度が設けられた。沖縄県においても平成20年4月から沖縄県後期高齢者医療広域連合が設立し、全市町村が加入している。市町村等関係機関との連携強化を図りながら、後期高齢者医療制度の推進する広域連合へ負担金として支出している。また、久米島町でも窓口業務があるため、特別会計へ繰出し事業実施している。							
④実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> その他 ( )							
⑤事業費 【単位:円】		28年度	29年度	30年度	31年度	32年度		
	財源内訳	(a) 国庫	0	0	0	0	0	
		(b) 県費	25,428,000	24,332,000	24,604,000	24,600,000	24,600,000	
		(c) 地方債等	0	0	0	0	0	
		(d) 一般財源	104,818,000	100,735,000	101,928,000	100,500,000	100,500,000	
		計(a~d)	130,246,000	125,067,000	126,532,000	125,100,000	125,100,000	
特定財源名	(a) または (b) の名称	沖縄県後期高齢者医療広域連合保険料負担金・基盤安定負担金		(c) の名称				
⑥事業計画	年度	実施する具体的な事業の内容						
	平成30年度	①後期高齢者医療広域連合への負担金の支出 ②資格給付、賦課徴収等に関する手続の窓口業務 ③広域連合との調整業務						
	平成31年度	①後期高齢者医療広域連合への負担金の支出 ②資格給付、賦課徴収等に関する手続の窓口業務 ③広域連合との調整業務						
	平成32年度	①後期高齢者医療広域連合への負担金の支出 ②資格給付、賦課徴収等に関する手続の窓口業務 ③広域連合との調整業務						
⑦成果目標 (指標) 及び進捗状況	成果目標(指標)		基準値 (29年度)	30年度	31年度	32年度	目標値 (37年度)	
	保険料の徴収率	目標	( )	( 100.00 )	( 100.00 )	( 100.00 )	( 100.00 )	
		実績		100.00				
		目標	( )	( )	( )	( )	( )	
		実績						
	果・成果等	①安定した運営を維持するためには、保険料徴収率を高く維持することが大事であることから、納税折衝や差押など強化する。 ②徴収率 H25 97.46% H26 98.89% H27 99.98% H28 99.30%						
⑧写真及び図面								